

カリキュラム

機構施設名： 静岡職業能力開発促進センター

実施機関名： 株式会社東京ナレッジプラン

24-22-12-094-028

A.バックオフィス	094 AI(人工知能)活用
新技術活用	

コースのねらい	AI(人工知能)の概要とビジネスの現場におけるAIの具体的な活用場面等について理解し、AI活用に係る知識を習得する。
---------	--

講義内容	「基本項目」	「主な内容」	訓練時間 (H)	日 程		
				月 日	時刻	
講義内容	1	■ AI(人工知能)の概要	(1)AI(人工知能)とは AIについてどう考えるべきか AIの定義 AIの歴史と現代のブームの背景 (2)機械学習 機械学習の定義 機械学習でできること 機械学習の仕組み システム構築の手順と課題 (3)ニューラルネットワークとディープラーニング ニューラルネットワーク・ディープラーニングの歴史 ディープラーニングの仕組み ディープラーニングと他の機械学習の違い	3.0	令和6年 10月9日(水) 9:30~16:30 富士 ロゼシアター 昼休憩 12:00~13:00	
	2	■ AIの活用事例 と今後の展望	(1)AIの具体的な活用事例紹介 AIアプリケーションの種類 様々な分野での活用事例 (2)AI導入の課題 標準的な導入プロセス 典型的な導入断念のケース AI導入にあたって留意すべきこと 課題の設定、AI技術者と現場の協力体制、データ収集 (3)AIの今後の展望 AI活用に向けて備えるべきこと これからの人の役割 ナレッジマネジメントとAI	3.0		
演習	演習1 ディープラーニングの基本要素であるパーセプトロンの動作を手作業で体験することで、ディープラーニングの基本的な仕組みを理解する。 演習2 様々なAI活用事例を踏まえて事例の分野でAI活用可能なテーマについてディスカッションし、AI活用テーマの探索を体験する。 演習3 自部署の課題に対してAI活用プランの策定を体験する		上記訓練時間 に含む			
			合計時間	6時間		

カリキュラム作成のポイント
急速な進化と浸透が進むAIについて、その歴史と概要について、分かりやすく説明します。 世の中のAI活用事例を知り、活用の仕方を理解するとともに、自分の部署における業務や課題について、AIを使った活用方法を自ら考えていただく内容としました。